

1-(1) 岐阜市センターゾーンにおけるオープンスペースの利活用に向けた

社会実験について

～OPEN SPACE LABO IN 金公園・ヤナガセパークライン～

背景と取り組みの経緯

- ・現在、岐阜市センターゾーンにおける**岐阜駅周辺エリア**や**柳ヶ瀬エリア**においては、**市街地再開発事業**と**リノベーションまちづくり**の両輪による**市街地整備**をはじめ、**サンデービルディングマーケット**などの民間の様々な取り組みにより、**まちが躍動し、賑わいが生まれてきております**。
- ・民間調査による、2020年中部圏の借りて住みたいまち（駅）ランキングでは、岐阜が**2年連続で第1位**を獲得し、**大変注目**されております。
- ・一方、まちなかには、多くの公共空間や民間のオープンスペースがあり、これらをより**活かした空間・魅力的な空間**としていくことが重要であります。
- ・その取り組みのひとつとして、道路空間の活用方策を模索するため、昨年11月に**金華橋通り**で実施した**トランジットモール**に合わせて、**歩道側の3車線を歩行者空間**として、人工芝やクッションなどでゆっくりとくつろぎ、スケートボードなどで遊べる**ヤナガセパークライン**と銘打ち、道路空間の**新たな活用方法を提案**したところです。
- ・多くの方々が訪れ、「楽しく、ゆったりくつろげる空間と感じた」という声を多くいただくなど**大変好評**でありました。

今年度の取り組み

- ・今年度は、**ヤナガセパークラインを継続**するとともに、こうした試みを面で実施するため、**金公園を新たなフィールド**として、**OPEN SPACE LABO IN 金公園**を実施いたします。
- ・いずれの実験も、休日のみならず、平日も含めた**日常的なオープンスペースの新たな活用方法**を検討し、今後の**公共空間や民間のオープンスペースの活用方法の検討**につなげてまいります。また、セントラルパークとしての**金公園再整備の検討**に着手したところであり、今回の社会実験の結果も反映してまいります。
- ・この金公園から、令和4年度完成予定の**再開発ビル「柳ヶ瀬グラスル 35」**へとつながり、さらには、**リノベーションまちづくり**などの取り組みとの**相乗効果**により、ときめきとやすらぎを体感する都市空間を創出し、**未来を拓くセンターゾーンを実現**してまいります。

次頁に続く

1 OPEN SPACE LABO IN 金公園の開催について

概要

○期間 10月2日(金)～11月1日(日) 1ヶ月間 ※休日と平日の水・木・金曜日

○場所 金公園

○内容

- ・人工芝の上にイスやテーブル、ハンモックのあるくつろげる空間
- ・日替わりでキッチンカーやコーヒースタンド、マルシェを設置
- ・ぎふメディアコスモス(中央図書館)と連携したブックコーナー
- ・親子で楽しめるワークショップコーナー
- ・アクティビティスペースとしてスケートボードパーク

など、様々な使い方を試み、検証してまいります。

約1万㎡の空間に、日常的にテーブルやイスが並び、コーヒーを飲む人や仕事をする人などがいて、イベントが行われ、気持ちのいい音楽が流れている。

いろんな人が集まり、このまちとしての風景がみえてくる「ワクワクする空間」を多くの出店者により創出し、オープンスペースの活用方法の持つ可能性を検討してまいります。

2 ヤナガセパークラインについて

(1) にせんにじゅうトランジットモール2020

概要

- ・中心市街地において、公共交通の機能を高め、利便性を向上させるとともに、新たな道路空間の活用、さらには賑わいへの寄与などを目的として、平成28年度からトランジットモールを実施してまいりました。
- ・当初3年間は長良橋通りにおいて、片側2車線の道路空間の活用を工夫しながら実施し、昨年度は、道路幅員の広い金華橋通りの南進方向4車線で実施しました。
- ・これまでは、休日のみの実施でしたが、今年度は平日も含め、5日間トランジットモールを実施しながら周辺道路における交通への影響等を検証し、将来的な道路空間の新たな活用方法の検討に、つなげてまいります。

○期間 11月11日(水)～15日(日) 5日間

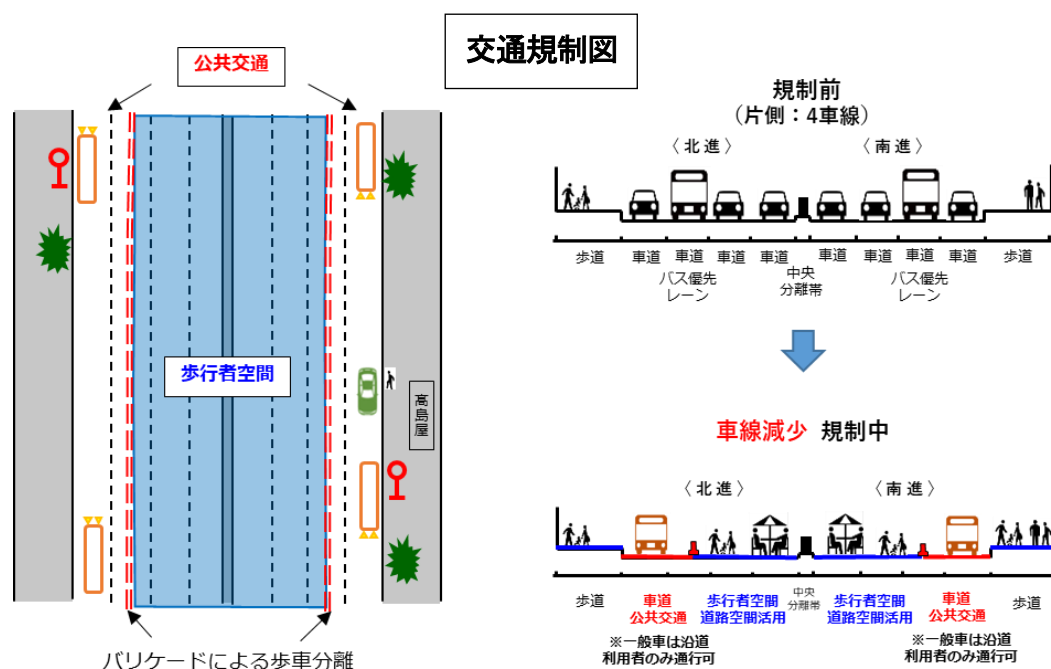
○場所 金華橋通りの金町2交差点～文化センター前交差点
延長約580m 南進・北進の両方向

次頁に続く

- 実施方法 ・歩道側の第1車線は、基本的にバスなどの公共交通のみが走行し、中央側の残りの車線を歩行者空間として活用することにより、公共交通と歩行者が共存する空間を創出してまいります。

○交通規制 11月10日(火)～16日(月) 7日間 (準備と後片付けを含む)

- ・沿道の店舗や駐車場などへの通行は可能ですが、昼夜を通して片側4車線から1車線に車線減少を行いますので、朝や夕方のラッシュ時間などに渋滞の発生が予測されることから、通過される車両は、迂回にご協力をお願いします。
- ・こうした交通への影響等について検証してまいります。



○歩行者空間

- ・昨年と同様に、ヤナガセパークラインや、バスやタクシーなど公共交通に親しんでいただける公共交通フェスタを実施するほか、子供たちに公共交通を学んでいただく場など、様々な活用方法を検討しております。

(2) ヤナガセパークライン

○期間 11月11日(水)～15日(日) 5日間

○場所 金華橋通り 金町2交差点～金町5交差点 (トランジットモール北側区間)

- 概要
 - ・中央分離帯を挟んで両側で6車線分となる広い空間において、平日も含めた新たな道路空間の活用方法について検討してまいります。
 - ・人工芝の上でハンモックやクッション、テントでくつろげるアーバンキャンプや、スケートボードや卓球、ピンボールなどで遊べるアーバンスポーツ、屋外での落書きなどのアートワークショップなどを予定しております。

詳細な内容につきましては、後日情報提供させていただきます。

新型コロナウイルス感染症対策

- ・いずれの実験も、消毒の徹底やマスク着用の呼びかけ、接触確認アプリの活用など、「新型コロナウイルスのある生活のための岐阜市総合対策」に基づき、対策を講じた上で、実施してまいります。